

国連宇宙空間平和利用委員会 科学技術小委員会

第10会期報告

1. 期間 1973.5.7 ~ 1973.5.18

2. 会場 ニューヨーク国連本部会議室

3. 議題 (1) 議長ステートメント

(2) 一般討論

(3) 資源探査衛星WG報告

(4) 宇宙技術応用計画

(5) 将来の課題

4. 会議の概要

実質的な質疑討論が行なわれた上記(3)以下の議題の概要は以下の通りである。

(1) 資源探査衛星WG報告

本年1月から2月にかけて開催されたWG報告を受け、討論が行なわれ、データの国際的配布センターの検討を行なうためのタスクフォースを設立することを決めるとともに、リモートセンシング活動に関する質問書を各国に送付することを決定した。

(2) 宇宙技術応用計画

国連主催のパネル・ディスカッションについて資料との関連で検討が行なわれた。ゆが国が明年3月開催予定の教育放送衛星パネルの開催とディスカッションの受け入れにつき、その内容を紹介した。

(3) 将来の課題

本議題については、件リスの提案をもとに科学技術小委員会の過去・現在 および 将来の役割りや、各種WGと科学技術小委員会との関係につき検討が行なわれた。

審議の結果、科学技術小委員会は、同小委が国連のフォーカスポイントとしての役割りを果たし、各種WG活動をレビューし、宇宙活動に関する国際協力促進措置の検討につき親委員会を助ける役割りを果たし、等の役割りが指摘され、親委員会に報告されることとなった。

なお、宇宙分野における国連および専門機関で会合を招き、議題を調整するのが望ましいとの意見がまとめられた。

次回の優先議題として、衛星による地球のリモートセンシングが指摘された。

5. 次回会議予定

資源探査衛星WG タスクフォース 1974.1.14 ~ 1.25

WG 1974.3.25 ~ 4.5

科学技術小委員会 1974.5.27 ~ 6.7

(法律小委員会 1974.6.4 ~ 6.28)